

教育委員会

だより

家庭学習について

黒潮町教育委員会では、「子どもたちの基礎学力の定着と学力の向上」を最重要課題の一つとして、学校教育の充実に向けて取り組みを推進しています。

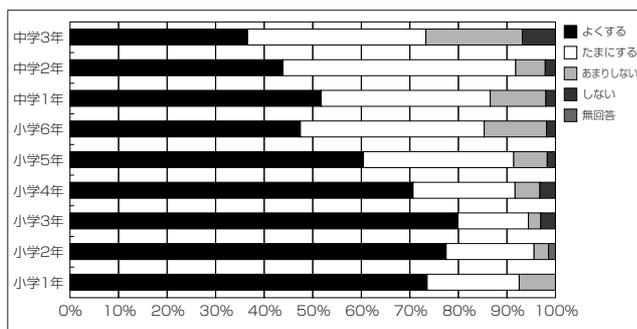
また、子どもたちの学力の定着・向上や心身の健やかな成長のためには、家庭の教育を欠かすことはできません。

今回は、黒潮町教育研究所が各家庭・学校の協力を得て、5月に実施した『家庭学習に関するアンケート調査結果』をご紹介します。家庭学習における家庭の役割について考えていきたいと思えます。

1、家庭では、学習について声かけをしていますか？

グラフ①にあるように、小学校5年生までと中学校2年生の90%以上の家庭で、どちらかといえばよく声かけをしていることが分かります。

気になるのは、小学6年・中学1年・3年生です。6年生の子どもたちは最上



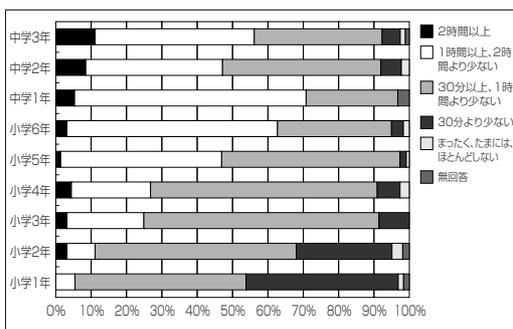
〔グラフ①〕

級生として多くの役割を果たし、中学1年生になると、大きく変わる学校での学びに心揺れる日々を送ります。学ぶ内容も学校生活も、質量共に、また、心身共に負担が大きくなる2年間です。

思春期を迎えるこの時期は、何を子どもにも与え、何に責任を持たせ、どんな家庭の雰囲気作りをするのか、家族の一人として、一人ひとりが見直す大切な時期でもあります。

学習については、色々な言葉かけの中で、そっと行う方がいいのかもしれませんが。

2、月々金曜日、家庭で1日の学習についてどうですか？

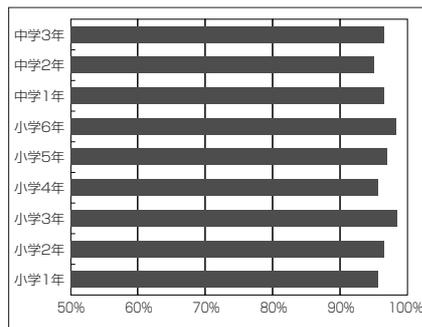


〔グラフ②〕

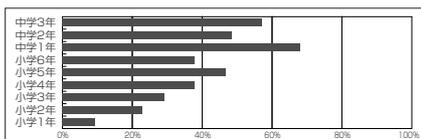
右グラフの結果からは、前述した小6と中1そして中学3年生の努力がよく見えます。また、小学1・2・3年生の学習時間の着実な増加は、理想的な傾向を示しています。小学4・5年生と中学校の折り返し点にあたる2年生の向上心に、火を灯したいものです。

3、ふだん、家庭でしている学習は？

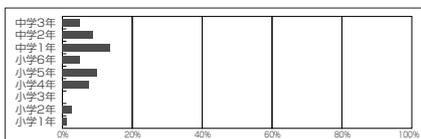
グラフ③は、家庭で宿題をする割合です。全学年95%以上の子どもたちがしっかりと宿題をしています。黒潮町の子、素晴らしい一面です。



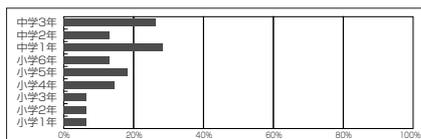
〔グラフ③宿題〕



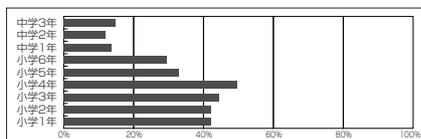
〔グラフ④自主学習〕



〔グラフ⑤予習〕



〔グラフ⑥復習〕



〔グラフ⑦読書〕

グラフ④⑦は、自分で選んだり考えたりして行う学習です。ここで質問した授業の予習・復習や自主学習は、より理解したり、より楽しく学んだりするために、学年が上がる程とても大切になる学習方法です。

また、語彙を増やす以上に想像力や創造力、そして感性を育むために欠かせない読書の量を増やすことは、自分自身の夢や希望を生み出すことにもつながることでしょう。

『まちの宝』である子どもたちの「これから大切にしたい家庭での学び」の方向性が、このアンケート結果に表れているように思います。

学校では、発達段階に応じて、家庭での学習時間の目安や学習内容を示しています。

家庭でも、小学校低学年では、子どもに寄り添って方法を教え、中・高学年にかけては、声かけを重視して、徐々に主体性を高めていく。そして、中学生になると自主性を尊重しつつ、時々行う声かけは欠かさないようにする…。こんなステップもありますね。

お問い合わせ 教育委員会
☎ 43-11059

伊与喜小学校 子どもたちに、「知・徳・体」 を育む地域の学校として

校長 谷口 登志

はじめに

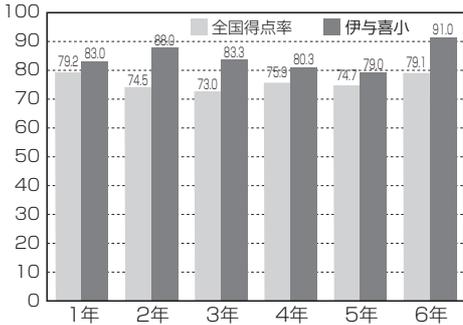
豊かな自然に囲まれた温かい地域の中で育っている本校23名の子どもたち、心豊かに、また仲間と共に学ぶことに喜びを感じるよう、「わかる授業」や「個に応じた指導」関わりを大切に「授業」を行っています。また、家庭や地域との連携を大切にしています。

全校のリーダーとして頑張る6年



学校教育目標は、「心豊かに学び 共に生きる喜びを感じる児童の育成」と掲げ、そ

2008年度CRT(国語)【全国との比較】



昨年年度末に行ったCRT(到達把握検査)の結果です。算数・国語とも全国の得点率を全学年が上回っていました。

◆「知」・学力向上へ
校内研修の充実
授業を公開することで、外部の評価もいただき、自分自身の授業を振り返り、改善していきます。

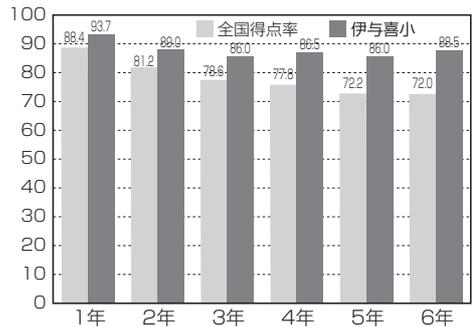
- ①「心豊かな学び」として、めあて・目的を持って学ぶこと
 - ②仲間と共に学ぶこと
 - ③学んだことを生活に生かすこと
- の三点を確認し、学校という集団の中でその学びや喜びを共有できる場を大切に取組んでいます。



5年生の授業風景

◆「徳」・心を育てる
人権と道徳教育の推進
さまざまな教育活動を通して、自然や地域に感謝でき、周囲を思いやる心温かい児童を育てよう、取り組んでいます。また、人権・道徳参観日を設定し、保護者や地域の方々にも「心の教育」の授業公開をしています。

2008年度CRT(算数)【全国との比較】



◆「徳」・心を育てる

◆人権と道徳教育の推進

さまざまな教育活動を通して、自然や地域に感謝でき、周囲を思いやる心温かい児童を育てよう、取り組んでいます。

◆体験活動の充実

今年も地域の方々の協力を得て、さまざまな体験活動を実施しています。時間確保が大きな課題ですが、昼休みなどを利用して、学校の前の田んぼや畑で作業します。



田植えも何年も経験すると手つきがいい!!

◆「体」・体と心を鍛えよう

◆基本的な生活習慣の確立

「早寝・早起き・朝ごはん」が言われていますが、登校してくる児童が「頑張る力」を持つて来ることができるよう、各家庭で生活のリズムを整える努力をします。

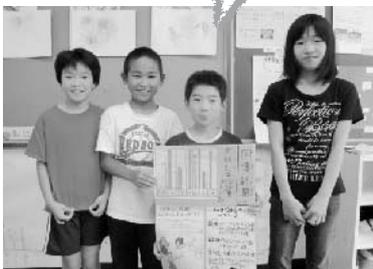
◆朝マラソンの実施

早朝、7時40分から、全校児童での朝マラソンが始まります。上級生の引く張る速さを目標に、一人ひとりが自分のペースで力一杯走っています。苦しいときもやり抜く力が、この機会にも育っています。



常に、一生懸命走ります。

アンケート結果を見てね。



図書委員会は、算数や国語で学んだグラフやまとめ方を使って、新聞を作り、全校に読書への呼びかけを行いました。以上、本校の取り組み、一部の紹介です。

◆「知」・学んだことを活用する力を
授業で学び合う場面を設定し、伝え合う力・コミュニケーション能力を高めます。この言語力も大変大きな「生きる力」となります。